



山田武者魂並零紅

原稿所片



本間文庫
文庫 14
A49



文庫14
A49

小説
武者魂

原稿断片

3 / 坂部

30
 坂部
 1. 坂部
 2. 坂部
 3. 坂部
 4. 坂部
 5. 坂部
 6. 坂部
 7. 坂部
 8. 坂部
 9. 坂部
 10. 坂部
 11. 坂部
 12. 坂部
 13. 坂部
 14. 坂部
 15. 坂部
 16. 坂部
 17. 坂部
 18. 坂部
 19. 坂部
 20. 坂部
 21. 坂部
 22. 坂部
 23. 坂部
 24. 坂部
 25. 坂部
 26. 坂部
 27. 坂部
 28. 坂部
 29. 坂部
 30. 坂部
 31. 坂部
 32. 坂部
 33. 坂部
 34. 坂部
 35. 坂部
 36. 坂部
 37. 坂部
 38. 坂部
 39. 坂部
 40. 坂部
 41. 坂部
 42. 坂部
 43. 坂部
 44. 坂部
 45. 坂部
 46. 坂部
 47. 坂部
 48. 坂部
 49. 坂部
 50. 坂部
 51. 坂部
 52. 坂部
 53. 坂部
 54. 坂部
 55. 坂部
 56. 坂部
 57. 坂部
 58. 坂部
 59. 坂部
 60. 坂部
 61. 坂部
 62. 坂部
 63. 坂部
 64. 坂部
 65. 坂部
 66. 坂部
 67. 坂部
 68. 坂部
 69. 坂部
 70. 坂部
 71. 坂部
 72. 坂部
 73. 坂部
 74. 坂部
 75. 坂部
 76. 坂部
 77. 坂部
 78. 坂部
 79. 坂部
 80. 坂部
 81. 坂部
 82. 坂部
 83. 坂部
 84. 坂部
 85. 坂部
 86. 坂部
 87. 坂部
 88. 坂部
 89. 坂部
 90. 坂部
 91. 坂部
 92. 坂部
 93. 坂部
 94. 坂部
 95. 坂部
 96. 坂部
 97. 坂部
 98. 坂部
 99. 坂部
 100. 坂部

29
 坂部
 1. 坂部
 2. 坂部
 3. 坂部
 4. 坂部
 5. 坂部
 6. 坂部
 7. 坂部
 8. 坂部
 9. 坂部
 10. 坂部
 11. 坂部
 12. 坂部
 13. 坂部
 14. 坂部
 15. 坂部
 16. 坂部
 17. 坂部
 18. 坂部
 19. 坂部
 20. 坂部
 21. 坂部
 22. 坂部
 23. 坂部
 24. 坂部
 25. 坂部
 26. 坂部
 27. 坂部
 28. 坂部
 29. 坂部
 30. 坂部
 31. 坂部
 32. 坂部
 33. 坂部
 34. 坂部
 35. 坂部
 36. 坂部
 37. 坂部
 38. 坂部
 39. 坂部
 40. 坂部
 41. 坂部
 42. 坂部
 43. 坂部
 44. 坂部
 45. 坂部
 46. 坂部
 47. 坂部
 48. 坂部
 49. 坂部
 50. 坂部
 51. 坂部
 52. 坂部
 53. 坂部
 54. 坂部
 55. 坂部
 56. 坂部
 57. 坂部
 58. 坂部
 59. 坂部
 60. 坂部
 61. 坂部
 62. 坂部
 63. 坂部
 64. 坂部
 65. 坂部
 66. 坂部
 67. 坂部
 68. 坂部
 69. 坂部
 70. 坂部
 71. 坂部
 72. 坂部
 73. 坂部
 74. 坂部
 75. 坂部
 76. 坂部
 77. 坂部
 78. 坂部
 79. 坂部
 80. 坂部
 81. 坂部
 82. 坂部
 83. 坂部
 84. 坂部
 85. 坂部
 86. 坂部
 87. 坂部
 88. 坂部
 89. 坂部
 90. 坂部
 91. 坂部
 92. 坂部
 93. 坂部
 94. 坂部
 95. 坂部
 96. 坂部
 97. 坂部
 98. 坂部
 99. 坂部
 100. 坂部

第1

一、向て...
 二、向て...
 三、向て...
 四、向て...
 五、向て...
 六、向て...
 七、向て...
 八、向て...
 九、向て...
 十、向て...
 十一、向て...
 十二、向て...
 十三、向て...
 十四、向て...
 十五、向て...
 十六、向て...
 十七、向て...
 十八、向て...
 十九、向て...
 二十、向て...

一、向て...
 二、向て...
 三、向て...
 四、向て...
 五、向て...
 六、向て...
 七、向て...
 八、向て...
 九、向て...
 十、向て...
 十一、向て...
 十二、向て...
 十三、向て...
 十四、向て...
 十五、向て...
 十六、向て...
 十七、向て...
 十八、向て...
 十九、向て...
 二十、向て...

茶

此の茶、其の味は、
 清く、甘く、香りが
 高く、喉を潤し、
 心を静め、神を清く
 する。此の茶は、
 古くから知られて
 いる。其の産地は、
 山陰の奥山である。
 此の茶は、其の味
 が、清く、甘く、
 香りが高く、喉を
 潤し、心を静め、
 神を清くする。此
 の茶は、古くから
 知られている。其
 の産地は、山陰の
 奥山である。此の
 茶は、其の味が、
 清く、甘く、香り
 が高く、喉を潤し、
 心を静め、神を清
 くする。此の茶は、
 古くから知られて
 いる。其の産地は、
 山陰の奥山である。
 此の茶は、其の味
 が、清く、甘く、
 香りが高く、喉を
 潤し、心を静め、
 神を清くする。此
 の茶は、古くから
 知られている。其
 の産地は、山陰の
 奥山である。

此の茶、其の味は、
 清く、甘く、香りが
 高く、喉を潤し、
 心を静め、神を清く
 する。此の茶は、
 古くから知られて
 いる。其の産地は、
 山陰の奥山である。
 此の茶は、其の味
 が、清く、甘く、
 香りが高く、喉を
 潤し、心を静め、
 神を清くする。此
 の茶は、古くから
 知られている。其
 の産地は、山陰の
 奥山である。此の
 茶は、其の味が、
 清く、甘く、香り
 が高く、喉を潤し、
 心を静め、神を清
 くする。此の茶は、
 古くから知られて
 いる。其の産地は、
 山陰の奥山である。
 此の茶は、其の味
 が、清く、甘く、
 香りが高く、喉を
 潤し、心を静め、
 神を清くする。此
 の茶は、古くから
 知られている。其
 の産地は、山陰の
 奥山である。

七
部

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、
 五十一、
 五十二、
 五十三、
 五十四、
 五十五、
 五十六、
 五十七、
 五十八、
 五十九、
 六十、
 六十一、
 六十二、
 六十三、
 六十四、
 六十五、
 六十六、
 六十七、
 六十八、
 六十九、
 七十、
 七十一、
 七十二、
 七十三、
 七十四、
 七十五、
 七十六、
 七十七、
 七十八、
 七十九、
 八十、
 八十一、
 八十二、
 八十三、
 八十四、
 八十五、
 八十六、
 八十七、
 八十八、
 八十九、
 九十、
 九十一、
 九十二、
 九十三、
 九十四、
 九十五、
 九十六、
 九十七、
 九十八、
 九十九、
 一百、

一、
 二、
 三、
 四、
 五、
 六、
 七、
 八、
 九、
 十、
 十一、
 十二、
 十三、
 十四、
 十五、
 十六、
 十七、
 十八、
 十九、
 二十、
 二十一、
 二十二、
 二十三、
 二十四、
 二十五、
 二十六、
 二十七、
 二十八、
 二十九、
 三十、
 三十一、
 三十二、
 三十三、
 三十四、
 三十五、
 三十六、
 三十七、
 三十八、
 三十九、
 四十、
 四十一、
 四十二、
 四十三、
 四十四、
 四十五、
 四十六、
 四十七、
 四十八、
 四十九、
 五十、
 五十一、
 五十二、
 五十三、
 五十四、
 五十五、
 五十六、
 五十七、
 五十八、
 五十九、
 六十、
 六十一、
 六十二、
 六十三、
 六十四、
 六十五、
 六十六、
 六十七、
 六十八、
 六十九、
 七十、
 七十一、
 七十二、
 七十三、
 七十四、
 七十五、
 七十六、
 七十七、
 七十八、
 七十九、
 八十、
 八十一、
 八十二、
 八十三、
 八十四、
 八十五、
 八十六、
 八十七、
 八十八、
 八十九、
 九十、
 九十一、
 九十二、
 九十三、
 九十四、
 九十五、
 九十六、
 九十七、
 九十八、
 九十九、
 一百、

Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho) on page 38. The text is dense and fills most of the page.

Handwritten Japanese text in cursive style (sōsho) on page 37. The text is dense and fills most of the page.

定詩

一、 此詩之體裁，蓋仿漢魏六朝之遺風，而參以唐宋之筆法，其意旨則在頌揚聖德，兼寓勸懲之意。全篇以五言為體，句法整齊，音韻和諧。首句「皇天降大寶」，即開宗明義，指出天命所歸。次句「聖德配天地」，進一步說明君主之德與自然之理相契。以下各句，或敘其事，或論其理，或贊其功，層層遞進，無不精妙。結句「萬古垂芳名」，乃全篇之歸宿，亦是作者對後世之寄望。

中三

二、 此詩之體裁，蓋仿漢魏六朝之遺風，而參以唐宋之筆法，其意旨則在頌揚聖德，兼寓勸懲之意。全篇以五言為體，句法整齊，音韻和諧。首句「皇天降大寶」，即開宗明義，指出天命所歸。次句「聖德配天地」，進一步說明君主之德與自然之理相契。以下各句，或敘其事，或論其理，或贊其功，層層遞進，無不精妙。結句「萬古垂芳名」，乃全篇之歸宿，亦是作者對後世之寄望。

47 春 かい

Handwritten Japanese text in cursive style, including the character '放' (release) and various other characters.

Handwritten Japanese text in cursive style, continuing the notes or poem from the previous page.

[Faint handwritten text, possibly a list or notes, covering the majority of the left page. The characters are small and difficult to decipher.]

[Vertical handwritten text in red ink, located in the gutter between the two pages. The characters appear to be '白くは' followed by some illegible characters.]

[Small vertical handwritten text in red ink on the right side of the gutter.]

何れも此の世に於ては
 人の心は神の心と
 一ならず。神の心は
 人の心と一ならず。神
 の心は人の心と一ならず。
 神の心は人の心と一
 ならず。神の心は人の
 心と一ならず。神の心
 は人の心と一ならず。

文

神の心は人の心と一
 ならず。神の心は人の
 心と一ならず。神の心
 は人の心と一ならず。

新大... 2... 3... 4... 5... 6... 7... 8... 9... 10...
 11... 12... 13... 14... 15... 16... 17... 18... 19... 20...
 21... 22... 23... 24... 25... 26... 27... 28... 29... 30...
 31... 32... 33... 34... 35... 36... 37... 38... 39... 40...
 41... 42... 43... 44... 45... 46... 47... 48... 49... 50...
 51... 52... 53... 54... 55... 56... 57... 58... 59... 60...
 61... 62... 63... 64... 65... 66... 67... 68... 69... 70...
 71... 72... 73... 74... 75... 76... 77... 78... 79... 80...
 81... 82... 83... 84... 85... 86... 87... 88... 89... 90...
 91... 92... 93... 94... 95... 96... 97... 98... 99... 100...

79

1... 2... 3... 4... 5... 6... 7... 8... 9... 10...
 11... 12... 13... 14... 15... 16... 17... 18... 19... 20...
 21... 22... 23... 24... 25... 26... 27... 28... 29... 30...
 31... 32... 33... 34... 35... 36... 37... 38... 39... 40...
 41... 42... 43... 44... 45... 46... 47... 48... 49... 50...
 51... 52... 53... 54... 55... 56... 57... 58... 59... 60...
 61... 62... 63... 64... 65... 66... 67... 68... 69... 70...
 71... 72... 73... 74... 75... 76... 77... 78... 79... 80...
 81... 82... 83... 84... 85... 86... 87... 88... 89... 90...
 91... 92... 93... 94... 95... 96... 97... 98... 99... 100...

一、...
 二、...
 三、...
 四、...
 五、...
 六、...
 七、...
 八、...
 九、...
 十、...
 十一、...
 十二、...
 十三、...
 十四、...
 十五、...
 十六、...
 十七、...
 十八、...
 十九、...
 二十、...

廣の

一、...
 二、...
 三、...
 四、...
 五、...
 六、...
 七、...
 八、...
 九、...
 十、...
 十一、...
 十二、...
 十三、...
 十四、...
 十五、...
 十六、...
 十七、...
 十八、...
 十九、...
 二十、...

81

Handwritten Japanese text, page 80. The writing is in a cursive style, filling the page with approximately 15 vertical columns of characters.

舞

Handwritten Japanese text, page 81. The writing is in a cursive style, filling the page with approximately 15 vertical columns of characters.

82

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

一
 二
 三
 四
 五
 六
 七
 八
 九
 十
 十一
 十二
 十三
 十四
 十五
 十六
 十七
 十八
 十九
 二十
 二十一
 二十二
 二十三
 二十四
 二十五
 二十六
 二十七
 二十八
 二十九
 三十
 三十一
 三十二
 三十三
 三十四
 三十五
 三十六
 三十七
 三十八
 三十九
 四十
 四十一
 四十二
 四十三
 四十四
 四十五
 四十六
 四十七
 四十八
 四十九
 五十
 五十一
 五十二
 五十三
 五十四
 五十五
 五十六
 五十七
 五十八
 五十九
 六十
 六十一
 六十二
 六十三
 六十四
 六十五
 六十六
 六十七
 六十八
 六十九
 七十
 七十一
 七十二
 七十三
 七十四
 七十五
 七十六
 七十七
 七十八
 七十九
 八十
 八十一
 八十二
 八十三
 八十四
 八十五
 八十六
 八十七
 八十八
 八十九
 九十
 九十一
 九十二
 九十三
 九十四
 九十五
 九十六
 九十七
 九十八
 九十九
 一百

Handwritten text in cursive style, likely a transcription or commentary. The text is dense and covers most of the right page.

戦國時代

武者魂は明治二十九年十一月

青木嵩山堂より刊行された

もの。武者魂、零紅、雙大夫の

三冊より成る。こはその原稿

断片なり。





